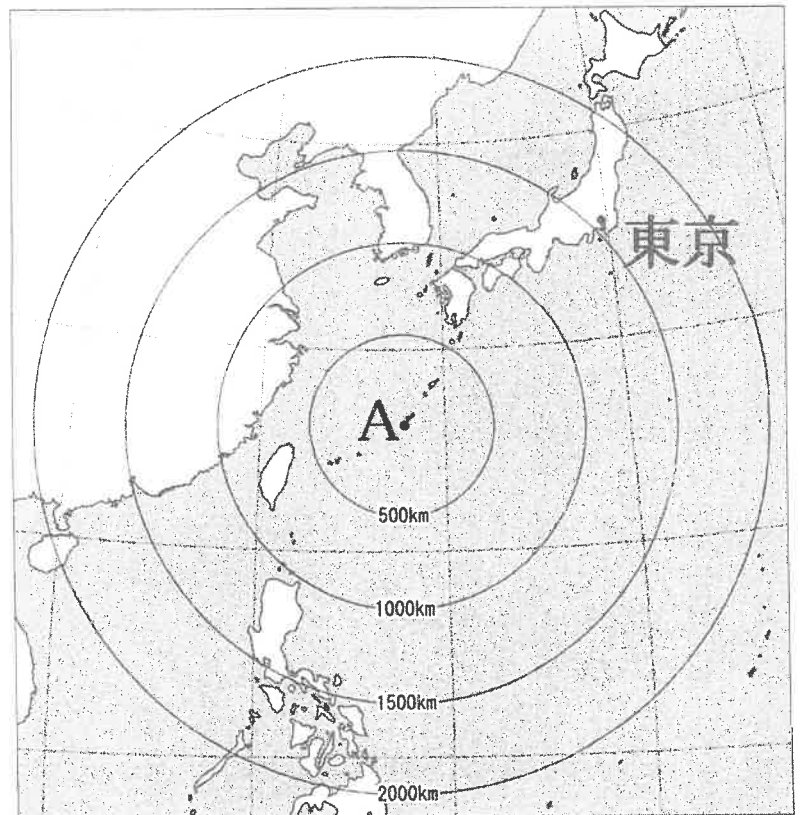


1 ^{おきなわ}沖縄県に関する次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

日本の南西に位置する沖縄県は160の島々から構成され、比較的大きな島として沖縄島、西表島、石垣島、宮古島などが知られています。右の図のように、沖縄県の県庁所在地である（A）市を中心にして円をえがくと、（A）市からは台湾や上海（中国）などが、九州とほぼ同じ距離にあり、【X】は東京より近い位置にあることがわかります。かつて沖縄が（B）という王国であった時代には、こうした位置関係にあることを活かし、中国や東南アジアの国々と活発に交流を行っていました。

沖縄には日本の他の地域にはない独特で豊かな自然環境があります。島の周りはサンゴ礁に取り囲まれ、サンゴ礁は波や潮の流れから海岸を守るだけでなく、多くの海の生物たちのすみかとなっています。また潮が満ちると水中に沈む地域に生える、常緑の植物の集まりである（C）も見られます。

沖縄県の産業は、観光に関わるサービス業が中心で、ほかの産業の産出額や生産額は全国的には高くありません。第二次産業においては、多くは建設業が占め、製造業は少なくなっています。これは、【Y】ためです。



(沖縄県ホームページの資料より編集)

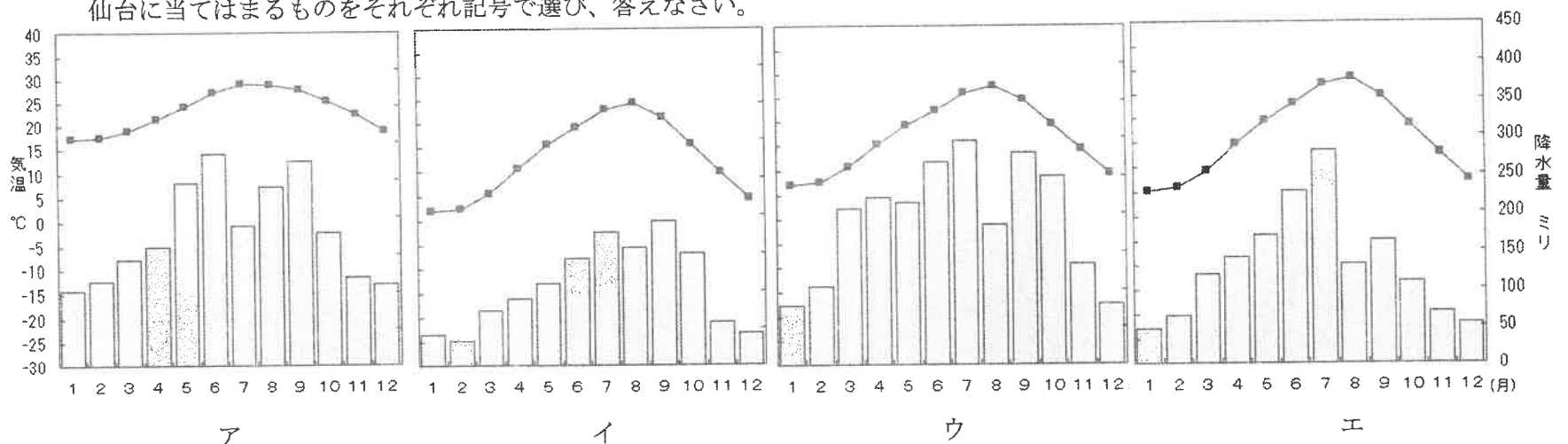
(1) 文章中の（A）～（C）に当てはまる語を答えなさい。AとBには漢字2文字の語が、Cにはカタカナの語が入る。

(2) 文章中の【X】に当てはまる語を、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア：北京（中国） イ：ソウル（韓国） ウ：ジャカルタ（インドネシア） エ：バンコク（タイ）

(3) 文章中の【Y】に当てはまる文章を考え、答えなさい。

(4) 文章中の下線部に関して、次の雨温図ア～エは文章中の（A）、広島、静岡、仙台のいずれかの都市を示している。静岡と仙台に当てはまるものをそれぞれ記号で選び、答えなさい。



(気象庁資料より作成)

(5) 沖縄県に関連する次のア～エのできごとを、年代順に並びかえ、3番目のできごとの記号を答えなさい。

ア：第26回主要国首脳会議が沖縄と九州で開かれた。

イ：沖縄が日本に復帰した。

ウ：450年間続いた王国がなくなり、沖縄県ができた。

エ：アメリカ軍が上陸し、地上戦が行われ、20万人以上の人々が亡くなった。

2 次のⅠ～Ⅳのカードは、日本の歴史の中で活躍した人物の自己紹介文です。それぞれの自己紹介文を読み、あとの問いに答えなさい。

カードⅠ

私の夫は鎌倉幕府を開き初代の将軍に任じられました。夫が亡くなった後、承久の乱で（ A ）たちをまとめ幕府を支えました。私の一族は鎌倉幕府の中心として活躍しました。

カードⅡ

私は祖父や父とは異なり、生まれながらの将軍でした。私の時代において、武家諸法度に（ B ）の制度を整え、①外国との行き来を禁止し貿易を厳しく制限する鎖国を定めました。

カードⅢ

私は現在の高知の出身で、明治政府を背負う人々が欧米に視察に行っている間に政府を任されましたが、帰国した人々と対立し政府をやめました。その後地元に戻り、多くの意見を聞く政治を実現するため、自由民権運動を引っ張り、（ C ）開設の要望書を出しました。

カードⅣ

私は歴代最長の在位の天皇でした。私の時代の前半は、日本は戦争の時代で、日本国内だけでなく外国でも多くの人々が亡くなり、広島や長崎では（ D ）で大きな被害がでました。戦争が終わった後、日本は②新しい憲法のもと、③経済的に復興、発展しました。

(1) Ⅰ～Ⅳはそれぞれだれか、答えなさい。

(2) 自己紹介文中の波線部の地名（鎌倉、高知、長崎）の位置として正しいものを、右の地図中のア～カの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。



(地理院地図より作成)

(3) 自己紹介文中の (A) ~ (D) に入る語を、次のア～コの中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア：御家人^{ごけにん} イ：大名 ウ：執権^{しつけん} エ：参勤交代 オ：生類憐みの令^{あわれ}
 カ：国会 キ：学校 ク：製鉄所 ケ：原子爆弾^{ばくだん} コ：水素爆弾

(4) 下線部①について、次の問いに答えなさい。

問1 鎖国を定める背景となったできごととして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア：島原・天草の乱^{しまばら あまくさ} イ：関ヶ原の戦い^{せきがはら} ウ：石橋山の戦い^{いしばしやま} エ：大化の改新

問2 鎖国が完成した後も、交流が続いていた国として当てはまるものを次のア～エの中からすべて選びなさい。当てはまるものがない場合には、×と答えなさい。

ア：イギリス イ：オランダ ウ：スペイン エ：中国 オ：インド

(5) 下線部②について、この「新しい憲法」の内容に当てはまるものを、次のア～オの中からすべて選びなさい。当てはまるものがない場合には、×と答えなさい。

ア：すべての人には、学校に行き、教育を受ける義務がある。

イ：天皇は日本の政治の最高責任者である。

ウ：すべての国民は政治に参加することができる。

エ：国の政治と宗教は切りはなされて行わなければならない。

オ：法律の範囲^{はんい}において、自由に言論や出版を行うことができる。

(6) 下線部③について、次の問いに答えなさい。

問1 経済発展が始まった1960年に政府が発表した経済政策と、現在の政府が2022年5月に発表した経済政策の名前には共通点があります。その共通点として当てはまるものを、次のア～エの語の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア：収入倍増 イ：所得倍増 ウ：資産倍増 エ：利益倍増

問2 1964年に東海道新幹線が開通し、1969年に東名高速道路が全線開通しました。交通が整備されるきっかけとなったできごとを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア：天皇の国内訪問 イ：東京オリンピック開催^{かいさい} ウ：平和条約締結^{ていけつ} エ：国際連合加盟

3 人々の生活と文化に関する次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

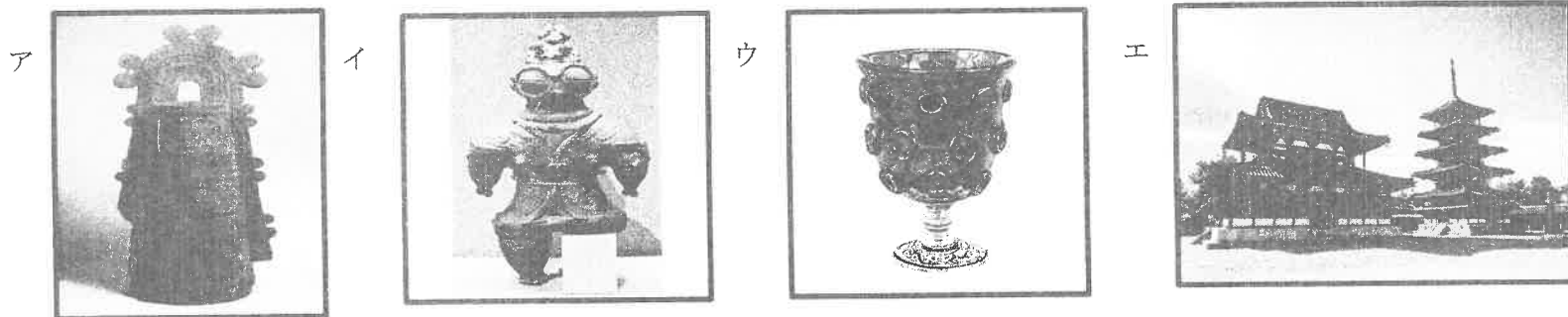
日本列島の人々は古くから海外とさまざまな交流を続け、多くの影響を受けてきました。日本列島に最初にやってきた人々は、山や海から食料を得て生活し、①縄目の文様の土器やいのりの道具などをつくりました。その後、大陸から稲作が伝わり、食料を自分たちで作ることができるようになり、人々はそれまでよりも大きな集団で生活するようになりました。このころの日本列島の様子は中国の歴史書に記されています。

中国の文化は、大陸や朝鮮半島から移住してきた渡来人の人々や、大陸との交流にたずさわった人々によって伝えられました。②優れた技術だけでなく、国の制度や宗教も伝えられ、特に仏教は国を守る宗教としてあつく信仰されていきました。

長い間、日本が関わっていたのは東アジアの国々でしたが、③16世紀になるとヨーロッパとの関わりが始まり、さらに新しい文化が伝わりました。この時代にもたらされた武器と宗教は日本に大きな影響を与えました。

海外との関わりは江戸時代に厳しく制限されましたが、江戸時代が終わると、④海外との関わりは、それまでと比べられないほど広く、大きくなり、日本から海外に移住する人々も多くなりました。そのような人々によって、日本の文化も海外に広がりました。

(1) 下線部①について、次の図ア～エのうち、この時代に作られたものを1つ選び、記号で答えなさい。



(2) 下線部②について、仏教に関する次のⅠ～Ⅲの文を年代順に正しく並べかえたものを、あとのア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- Ⅰ 世の中に対する不安から、貴族たちが仏像を作ったり阿彌陀堂を建てたりした。
- Ⅱ 聖徳太子は蘇我氏とともに新しい国づくりを行い、仏教をあつく信仰し、法隆寺を建てて人々に仏教を広めた。
- Ⅲ 聖武天皇は仏教の力で社会の不安をおさめるため、国分寺や大仏をつくらせた。

ア：Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ イ：Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ ウ：Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ エ：Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ オ：Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ カ：Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

(3) 下線部③について、次の問いに答えなさい。

問1 この時代に、日本に新しい宗教を伝えたのはだれか、答えなさい。

問2 この時代に、新しい武器を積極的に戦いに利用した人物が支配した、大阪の商業都市はどこか、答えなさい。

(4) 下線部④について、次の文章は海外に移住した人々について述べたものです。この文章から読み取れないことをあとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

日本人移民の最初の移住先はハワイで、1868年のことでした。本格的な移民の始まりは1885年で、ハワイ政府の要請を受けて、日本政府が約950人を送り出しました。アメリカが1924年に日本人のハワイ移民を停止するまでで、約22万人がハワイへ渡りました。厳しい労働条件の中で、主にさとうきびの生産にあたりました。

日本は、日露戦争に勝利したものの、ロシアから賠償金を得られず経済が悪化し、農村の貧しさは深刻になりました。1908年に約800人の日本人が、笠戸丸に乗ってブラジルへ渡りました。その内の約330人は沖縄県出身で、主にコーヒー農園で働きました。実際の生活は厳しいものでしたが、日本人同士が助け合い、茶やじゃがいもの生産を始める人々もいたそうです。

第二次世界大戦後、日本の経済が良くなると、逆にブラジルから日本へ来る就労者もいました。ハワイやブラジルでは現在、多くの日本人移民の子孫が、アメリカ人やブラジル人として生活しています。

ア：ハワイに移住した日本人は約22万人いた。

イ：ハワイの日本人労働者は主にさとうきびを生産した。

ウ：ブラジルに渡った日本人は主にコーヒー農園で働いた。

エ：第一次世界大戦後、ブラジルから日本に来る就労者もいた。

- 4 現在の生活を将来にわたって持続的に続けていくために、2030年までに世界で取り組むべき行動目標をSDGsといいます。SDGsについて、次の問いに答えなさい。

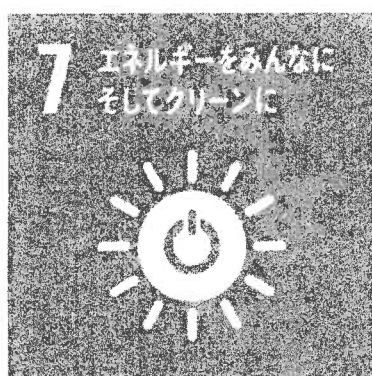
(1) 下の3つのマークが示す目標を達成するためには、これらに共通する問題の解決が必要です。その問題とはどのような問題か、ア～エの中から最も適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア：ジェンダー平等

イ：少子高齢化

ウ：気候変動

エ：人種差別



(2) SDGsの目標を達成するために、自動車では二酸化炭素の排出が少ない自動車の開発が進んでいます。日本で一番普及しているハイブリッドカー（HV）はガソリンエンジンと充電電池を併用、中にはエンジンでの充電だけでなく、家庭のコンセントでも充電できるプラグインハイブリッドカー（PHV）もあります。さらに充電だけで走る電気自動車（EV）や水素と酸素から作った電気で走り、水を排出する燃料電池車（FCV）が新しい自動車として注目されています。このような新しい技術の普及のために、各国・地域は次のようなさまざまな政策を出しています。あなたが一番効果があると考える政策はどれか、一つ選び、選んだ理由を説明しなさい。

ヨーロッパ：目標値は自動車分野での二酸化炭素排出量を「2030年までに2021年比で55%削減」「2035年までに2021年比で100%削減」する。つまり、事実上、2035年にはHVも含めてすべてのガソリン車・ディーゼル車が禁止となる。

アメリカ：2030年までにアメリカ国内で販売する新車の50%以上を電動化する。電動化にはHVは含まない。

中国：2035年までに「新エネルギー車（HVを含む電動化車両）の割合を50%以上」とした上で、そのうち「EVを95%以上にする」とし、新エネルギー車以外の残りの50%については、ガソリン車をすべてHVとする。

日本：2035年までに乗用車の新車販売で電動車（HVやFCVも含む）100%を実現する。

（各国・地域の政策は東京電力ホームページより）

(解答はすべて解答用紙に記入すること)

1	(1)	A		B		C		(2)	
	(3)								
	(4)	静岡		仙台		(5)			
2	(1)	I				II			
		III				IV			
	(2)	鎌倉		高知		長崎			
	(3)	A		B		C		D	(4) 問1
	(4)	問2			(5)			(6) 問1	問2
3	(1)		(2)		(3) 問1			問2	(4)
4	(1)								
		国・地 域名							
	(2)	理由							